

北川の通信

2017年2月19日

vol. 116

春一番
まってきました号

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2/25(土) かっぱの会 総会です



報告 北川の落差工解消プロジェクトを始動

北川かっぱの会では、「アユが遡上する北川」を目標に、北川の落差工（小さなダム）解消プロジェクトをスタートしました。北川かっぱの会では、1998年に北川の前風景を取り戻したいという想いを「未来の川へ・北川復元プラン」という冊子にまとめましたが、市や市民とともにこの冊子の内容を基に議論しながら2005年に北山公園善行橋下の落差工を解消する魚道の完成に至っています。しかし、善行橋下の魚道より下流側に、あと5箇所の落差工があることから、前川合流点まで遡上している魚類（アユなど）が北山公園まで遡上できずにいます。

落差工は、川底の安定や流速の軽減、河床勾配の調整等の必要性から川底に設置される構造物ですが、この内、流速を軽減する効果は思ったほど期待できないこともわかってきています。それよりも魚類等の水生生物の往来を阻害するデメリットの方が大きいと思われ、生物多様性を

保全していく上からも問題であると考えられます。川底の勾配と周辺の地形、護岸の構造等を見ながら、問題がなければ積極的に落差工を取り除く方法を検討していくことも必要であると思われます。

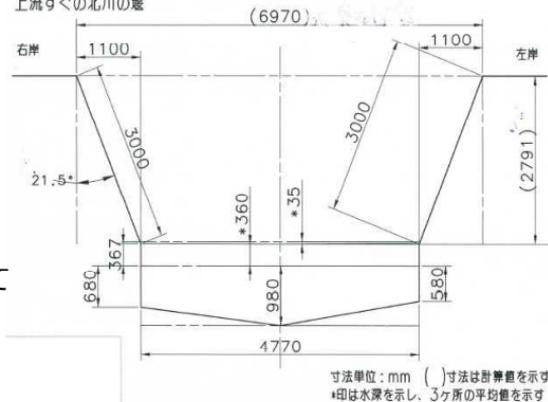
落差工の撤去が困難な場合には、落差工を自然の早瀬のような形状に改良し魚の往来を可能にしていく方法があります。たとえば、落差工を曲面を持つ緩やかな勾配のスロープにして表面に石を配置する方法（粗石付双斜曲面式魚道＝北山公園善行橋下の事例）や、落差工を魚が上り下りできるよう小さいステップに多段化する方法（多段式）などが有効であると言われています。

1月9日（祝）の午後、7名で、これら5箇所の落差工を調査しました。調査は、淡水魚研究家の君塚さんのご指導の下、各落差工の現状（寸法など）や流量などについて



実施しました（表紙写真）。これらの調査結果をまとめた上で、各落差工に適する工法の検討などを行い「市民プラン」としての落差工解消策についてまとめていく予定です。

NO.4 北川前川合流点から 流速：0.111m/sec
上流すべの北川の堰



わずか30cmの段差でも魚にとっては大きな障害物になる

堰の大きさを測量して
図面化する

予告 2/25 (土) 総会を開催します

2月25日(土)16時より、廻田公民館の集会室で総会を開催します。総会では2016年の活動総括と決算、2017年度の活動方針と予算などについて討議します。会員の皆様の参加をお待ちしております。

2017年の活動方針では、以下の事項を中心に検討します。

①北山公園の水環境の改善策と在来生物の保全策 ... 北山公園に生息、生育する在来生物(特に絶滅危惧種)を守っていくため、菖蒲田の水抜き方法や水田の保全方法、しょうちゃん池奥の氾濫原や池の改良方法、しょうちゃん池の「かいぼり」などについて検討します。

②北川の落差工の改善策 ... 当会では、「アユが遡上する北川」を目標に、北川の落差工(小さなダム)解消プロジェクトをスタートさせていますが、その落差工の改善策(魚道の設置など)案について検討します。

③外来生物防除等のための新グループの立上げ ... 今年も北山公園や北川で、アカミミガメやウシガエル、アメリカザリガニなどの防除を重点的に行っていきませんが、さらに活動の輪を広げていくための方法について検討します。2/4の北山公園整備計画等意見交換会(市主催;いわゆる川端会議)の場で、市から提案のあった市民協働方式による外来生物の防除等のためのボランティアグループの立上げに向け、意見交換を行います。希少種の保護や定期的な生き物調査も担えるようなグループの立上げが期待されているところです。

④(仮称)北川いきものクラブの活動をスタート ... 北川や北山公園の自然の中で遊ぶ心地よい体験を広めていくために、新たに「(仮称)北川いきものクラブ」を4月より月1回開催予定です。「北川いきものクラブ」をどのような形で開催していくのか検討します。

⑤北山わんぱく夏まつりの実施体制を強化 ... 次世代にわたって開催していくことができるような夏まつりの実施体制について検討します。

⑥情報発信力の強化 ... 様々な媒体を利用した情報発信力の強化方法について検討します。



幸せの青い鳥

こんにちは！暖かい春ももうすぐそこまで来ていますね！まだまだ寒い日が続く 2 月 3 月ですが、寒い季節ならではの野外の楽しみの一つに、冬の野鳥の観察はいかがでしょうか！我がまち東村山の北西部には、狭山丘陵と多摩湖の一部があり、毎年様々な冬ならではの観察が出来る鳥がやってきます。アオジ、ベニマシコ、カワラヒワ、ウソ、シメ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、ルリビタキ、ジョウビタキ、アカハラ、ツグミ、シロハラ、等々。ざっと数えても 10 種類以上、水鳥も入れると、まだまだ沢山です。僕は今年、カメラを片手に、青い羽根の色がとても美しい「ルリビタキ」を探しに出かけました。この鳥は、夏の間は亜高山帯の森の中に居て繁殖を行い、冬になると平地に降りてきて、東村山でも観察ができます。群れで行動する鳥ではなく単独行動なうえ、やや臆病なので、見つけてもすぐに藪の中に隠れてしまいます。僕もこの冬に毎週のように探しに出かけましたが、写真が撮れたのは一度だけです。皆さんも「幸せの青い鳥」を探しに出かけてはいか



がですか？ 3 月いっぱいまでは、このあたりに居るようです！
(中谷)

報告 かっぱウォーク

12/23 (祝)、かっぱウォークに行ってきました。今回は早稲田大学所沢キャンパスから西武球場駅までの約 6km です。全行程がほぼ狭山丘陵の自然の中、ハイキング気分で歩いてきました。

このあたりはトトロの森が点在しています。トトロの森は寄付を募って土地を買い取り、将来にひきついでゆくナショナルトラスト運動で生まれました。主として狭山丘陵の北部にあります。

沢すじの湿地帯である谷戸もありました。中でも藤森稻荷神社近くの「北野の谷戸」(写真)は印象的でした。市民グループによる水田があり、くぼ地のために周りの住宅地と隔絶されて別世界になっています。ちょっとタイムスリップ(昭和?)したかのようでした。

下草刈りなどよく手入れされた、光あふれる里山風景の中を堪能したウォークになりました。(はんべえ)



三島さん送別会＋市民普請大賞祝賀会

昨年 11 月に開催された土木学会主催の「市民普請大賞 2016」で、北川かっぱの会が準グランプリを獲得しました(本誌前号 115 号参照)。「市民普請」とは、市民が主導的役割を果たしながら、地域を豊かにするために実践する公共のための取組みという意味で使われています。北川かっぱの会が市民協働方式で 1997 年～2006 年にかけて取り組んだ、北山公園の自然護岸化と魚道の設置、魚道の効果検証調査(サラリーマン調査方式)が評価されたものです。また、審査員の講評では、かっぱの会の今後の活動に大きな期待とエールが寄せられました。そこで今回、準グランプリ獲得を記念して祝賀会を開催することとしました。

また、永年にわたり北川かっぱの会を牽引してこられた初代表の三島さんが南伊豆に引越されることになったことから、併せて三島さんの送別会を開催します。

会場となる茫々亭は三島さんのお店であるとともに、かっぱの会のヒミツ基地としても使わせていただきました。三島さんの転居とともにこちらも閉店となります。感謝をしつつ合わせて名残を惜しみたいと思います。

三島さんたちがかっぱの会を立ち上げたのは 1995 年のことです。思い出話に花をさかせるもよし、今後のかっぱの会を熱く語るもよし。ただただ飲んだくれるのも、またよろし、です。

日時；2月26日(日) 17:00～

場所；茫々亭(東村山市野口町3-11-8)

会費；3000円(料理は外注、飲み放題)

参加希望；準備の都合上、2月23日(木)までに下記宛ご一報ください。代表 清水淳 090-4664-5024 事務局 北出篤 090-6340-2748)

「野鳥を見よう 八国山」



2月5日、南台・富士見小土曜講座「野鳥を見よう八国山」が、児童8人が参加して行われました。晴天が多い時期なのに、この日は運悪く途中から雨が降る予報です。なのでショートコースで八国山・北山公園を回ることになりました。

しかしその分、野鳥たちは密度の濃いサービスしてくれました。特に楽しませてくれたのはイカル（写真）です。八国山ではまれに冬に見ることがありますが、この日は珍しく10羽程の群れがいて、全員でじっくり観察できました。白っぽい大きめの体に黄色い大きな口ばし。エノキの実をパチパチ音を立てて割りながら食べていました。他にもモズ、ツグミ、シメ、ジョウビタキなど間近に見ることができ、野鳥ピンゴも楽しみながら、野鳥に親しみを持ってくれたものと思います。（ビー永島）

報告 川端会議

2月4日（土）28年度第3回北山公園整備計画意見交換会意見交換会（通称川端会議・市主催）が実施されました。北川かっぱの会からは5名参加しました。今回も、公園の生き物を守っていく為に1年間通じて水量確保が必要であるとの意見が多数でした。市からは、前向きに検討中との返事でした。

今回、最も時間をかけて議論したのが、外来生物の防除策についてです。市から外来種防除のための学習会の開催やボランティアグ

ループの立上げの提案がありましたが、地域住民や、自治会に働きかける、捕獲数の目標を設定する、興味のあるイベントのみに参加することも認める、できるだけ楽しみながら参加することのできるイベントとしていくなどの意見がだされ、市と市民団体等で準備会を設置して骨子について検討していくことになりました。また、当面の駆除目標種は、植物3種類、動物3種類で進めることになりました。



2017年3月～4月 活動スケジュール

ホ は **ホランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください

かっぱ総会 2/25(土)16:00～18:30
廻田公民館

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時
3/11、4/8(土) **ホ**

集合：北山小正門前

かっぱウォーク

2/26(日) 13:00清瀬駅集合、
詳細は下記参照。

**土木学会市民普請大賞受賞祝
賀会+三島さん送別会**

2/26(日) 17:00～ 茫々亭
詳細は4頁参照

かっぱ定例会

3/18(土) 13:30～14:00 北山公園
(荒天時はサンパルネ3階)、6月頃
までの活動について検討します。

狭山公園「湧水の池」の生き物調査

ホ (池の生き物捕獲、同定など)
(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)
3/12(日) 9:00～正午頃；狭山公園
パークセンター集合；「たっちゃん池」
の上流にある「湧水の池」
や隣接する水路の泥や落葉の中に
潜む生き物(ヤゴなど)を調べます。
併せてアマガサリガニやオランダガリ
などの外来生物の駆除なども行い
ます。今年も主催者とともに作業
や観察を行います。生き物好き大

集合！です。

春のうららかウォーキング **ホ**

(魚の捕獲や展示、解説など)
(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)
3/18(土) 当日受付：9:00～10:30
狭山公園パークセンター、東大
和公園→多摩湖堰堤→トトロの森
2号地→八国山緑地→八国山たい
けんの里→北山公園→狭山公園
(ゴール)の約13kmのコース(所
要約3時間半；小雨決行、荒天
中止)；北川かっぱの会では、
11:00頃より北川で採れた魚の展
示と北山公園・北川のガイドを行
います。10:00～魚とり、11:00
頃～14:00頃展示、～15:00頃あ
と片付け

**アカミミガメ捕獲用の日光浴ワナ
の設置** **ホ** (ワナの設置)

3/18(土) 13:00～13:30頃；今
年も北山公園しょうちゃん池にワ
ナを設置します。

ホ (魚とりなど)

(仮称)北川いきものクラブ

4/8(土) 11:00頃～北山公園親
水広場付近で北川で捕れた魚を展
示するとともに、魚とりを楽しみ
ます。

予告 2/26(日) **かっぱウォーク**

都の河川工事の内容が問題視されている空堀川と柳瀬川合流点、落差工の
解消を目指している北川の見学を行います。

13:00清瀬駅改札口集合→バスで中里団地(空堀川と柳瀬川合流点の見
学)→15:00頃に東村山駅改札口→北川ウォーク(落差工の見学)→17:0
0頃茫々亭着；交通費約760円；北川ウォークだけの参加も可、雨天中止。

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

3月5日(第1日曜) 午前9:00～

15日(第3水曜) 午後1:30～

18日(第3土曜) 午後4:00～

畑にて維持管理作業&収穫と落葉かき

ご寄付に深謝

沙羅の会様より、土木学会市民普請大賞の受賞のお祝いをいただきました。ありがとうございます。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の

生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

NEW! 『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。
北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

インフォメーション

北川かっぱの会 会議日程
3/18(土) 13:30～14:00
(北山公園) 6頁参照

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円
支援会員：2年間で2000円
学生は2年間で1000円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 かっぱの会の顔であった三島さんが東村山を去るということさびしい限りだが、伊豆にかっぱの隠れ家が増えたということで楽しみにしたいです。よろしく三島さん!(遊星歯車)

●発行:北川かっぱの会 連絡アドレス CZT12221@nifty.ne.jp